

リクイドネット証券株式会社に関する概要書

開示項目

情報

(a) 会社概要

商号 : リクイドネット証券株式会社 (以下「当社」といいます)
所在地 : 東京都港区赤坂2-17-7 赤坂溜池タワー 4階
登録番号 : 関東財務局 (金商) 第 198 号

(b) 取引参加者及び参加基準等

当社トレーディング・システムの参加者は以下のカテゴリーに分類されます :

- (1) メンバー
- (2) トレーディング・デスク・カスタマー
- (3) リクイディティ・パートナー

「メンバー」は、総資産または運用資産を1億米ドル以上有する、バイ・サイドの機関投資家です。メンバーは、当社が接続可能なOMSを有している必要があります。メンバーはOMSから「売買意向情報」を送信して当社トレーディング・システムにアクセスし、当該メンバーのトレーダーのデスクトップにインストールされたリクイドネット・デスクトップ・アプリケーションを通じて売買意向情報を取り扱うことができます。メンバーは、売買意向情報を、定期的読み込み、FIX接続、または、当社、メンバー及び OMSベンダーの間で合意されたその余の方法によって送信することができます。

「トレーディング・デスク・カスタマー」は、機関投資家、または、トランジション・マネージャーもしくは外部委託されたトレーディング・デスクです。トレーディング・デスク・カスタマーは、電話、e-mail、またはその他の電子的方法によりリクイドネットに指示を出すことで当社トレーディング・システムにアクセスすることができます。トレーディング・デスク・カスタマーはリクイドネット・デスクトップ・アプリケーションにアクセスすることができないため、当社トレーディング・システム上で直接交渉することはできません。

「リクイディティ・パートナー」は、ブローカーです。リクイディティ・パートナーは、電話、e-mail、またはその他の電子的方法によりリクイドネットのデスクに注文 (自己・委託) を出すことで当社トレーディング・システムにアクセスすることができます。リクイディティ・パートナーはリクイドネット・デスクトップ・アプリケーションにアクセスすることができないため、当社トレーディング・システム上で直接交渉することはできません。リクイディティ・パートナーは、当社が定める平均注文滞留時間要件を満たすことを求められます。



本和訳版は、英語で作成された Liquidnet Japan Public Disclosure (<https://www.liquidnet.com/transparency-regulatory>) のご理解の一助となるべく作成されたものであり、当社は、本和訳の完全性、網羅性、正確性を保証するものではなく、本和訳について一切の責任を負いません。Liquidnet Japan Public Disclosure 本体と本和訳で相違又は矛盾等が発生する場合、Liquidnet Japan Public Disclosure が優先するものとします

メンバーは、リクイドネット・デスクトップ・アプリケーションを使わずにリクイドネットに指示を出す際にはトレーディング・デスク・カスタマーにもなり得ます。

メンバー及びトレーディング・デスク・カスタマーは、リクイディティ・パートナーと向かい合うかどうか選択することができます。

当社及びリクイドネット・グループの当社関係会社は自己取引を行いません。したがって、当社トレーディング・システムには自己取引にかかる注文は存在しません。

当社トレーディング・システムの参加者は以下の要件を満たす必要があります；

- リクイドネットのトレーディング・ルールを遵守すること
- 当社または関連するクリアリング・ブローカーがさだめる資金面及び法規制面における要件を満たすこと
- すべての法規制（取引所ルールを含む）を遵守すること

当社は、上記の要件の不遵守または不適切なシステム使用があった場合には、当社トレーディング・システムへの参加を拒否する、または、終了させることができます。

(c) その他

当社に送信された売買意向情報は、当社トレーディング・システムの中でのみマッチします。但し、参加者は、注文毎にリクイドネットに指示を出して当社トレーディング・システム以外の市場で取引をすることができます。

当社トレーディング・システムでは、参加者が現在の市場価格の仲値（以下「仲値」といいます）以外で合意した場合を除き、仲値で約定します。但し、注文回送時の市場価格と約定時における市場価格は異なる可能性があり、参加者に不利になることがあります。

当社は、参加者の指示に従う場合を除き、参加者にとって不公平、または、不利な取引を行うことはありません。



本和訳版は、英語で作成された Liquidnet Japan Public Disclosure (<https://www.liquidnet.com/transparency-regulatory>) のご理解の一助となるべく作成されたものであり、当社は、本和訳の完全性、網羅性、正確性を保証するものではなく、本和訳について一切の責任を負いません。Liquidnet Japan Public Disclosure 本体と本和訳で相違又は矛盾等が発生する場合、Liquidnet Japan Public Disclosure が優先するものとします